

第46回福島県U-11サッカー交流大会実施要項

- 1、主 旨 サッカー競技を通じて健全な心身の育成を目指すと共に、県内少年団の交流・親睦・技術の向上を図る。
- 2、主 催 一般財団法人 福島県サッカー協会
- 3、後 援 福島県 いわき市 福島民報社 福島民友新聞社
- 4、主 管 一般財団法人福島県サッカー協会 4種委員会
NPO法人いわきサッカー協会
- 5、開 催 日 2024年1月 7日(日)・8日(月祝)
- 6、会 場 新舞子フットボール場人工芝ピッチ A・B 2面・クレールピッチ A・B 2面
- 7、参加資格 ①大会実施年度に一般財団法人福島県サッカー協会を通して公益財団法人日本サッカー協会(以下JFA)第4種に登録した団体(チーム)であること。
登録した団体からの複数チームの出場も可とする。
②前項のチームに所属する2012年4月2日以降に生まれた選手であること。
③上記チームに所属する選手であり、JFA発行の選手証を有するもの。選手証とはJFA WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォン、パソコン画面に表示したものを示す。
- 8、チーム構成 ①チームの編成は、引率指導者10名エントリーの中から2名以上5名以内
選手16名以内をベンチ入りとする。
②引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
③参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
④参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入していること
- 9、地区代表 県北6・県南7・会津3・相双2・いわき6の計24チーム
- 10、参加費 10,000円/チーム 2023年12月20日(水)までに振り込むこと
東邦銀行 大槻支店 普通 379919
一般財団法人福島県サッカー協会 会長 菅野 貴夫
- 11、試合方法 24チームを3グループに分け、さらに1グループ(8チーム)を2ブロックに分け、
4チームによるリーグ戦後同順位によるグループ順位決定戦を行う。
- 12、大会規定 ①競技規則は2022/2023年日本サッカー協会の8人制サッカー競技規則に準じる。
②試合時間は20分ハーフとし、予選リーグは延長戦を行わない。
順位決定戦で勝敗が決しない場合は、PK方式により順位を決定する。グループ優勝戦については10分間(5分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により優勝チームを決定する。

8人制サッカールールから抜粋

延長戦およびPK方式

① (略)

②PK方式において、両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで交互に順序を変えることなくキックは続けられる。

③予選リーグの順位は、勝点方式とし(勝3点・引き分け1点・負0点)、同点の場合は、①得失点差・②総得点・③当該チーム同士の勝敗・④PK方式の順で決める。尚、予選リーグで参考試合が発生した場合は、当該チームの予選のすべての成績を除き、順位を決定する。また、参考試合になった当該チームの予選順位はリーグ最下位とする。

④選手登録は16名以内とし、選手交代は8名の自由な交代とする。試合成立最少人数は6名とし、下回った場合は参考試合とする。但し、治療等のため一時ピッチ外に出ることを主審に指示された場合は除く。

⑤試合開始前の定められた時間にメンバー表2部を本部に提出すること。

⑥選手証の提示は各チーム1試合目開始30分前までに行なう。何らかの理由があって選手証の提示がない場合、当該チームの予選リーグ戦は全て参考試合とする。

⑦ユニフォームは参加申込書に記載した登録ユニフォームを着用すること。

ただし、ユニフォーム(ゴールキーパーを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

正・副の2色については明確に異なる色とする。

選手番号について1～99を使用し、0は認めない。

⑧ソックスにテープまたはその他の材質のものを外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

⑨アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色を利用の場合はその色を認める。

⑩試合球は4号公認球とし、大会本部で用意する。

⑪各チームは審判員を2名帯同すること。

試合は1人の主審と2人の副審および第4の審判員で行う。

⑫アディショナルタイムの表示については実施しない。

⑬負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。

⑭本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。また、本大会において異なる試合において警告を受け、その数が2になった競技者は次の試合に出場できない。

⑮中断及び対応について

試合中、降雨・雷の際は大会本部の判断で中断する。再開方法は中断から20分様子を見て、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく再試合とする。前半終了後は同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。

13、表彰 グループ優勝 3チーム 賞状、カップ、トロフィー、メダル
グループ準優勝 3チーム 賞状、トロフィー、メダル

14、その他 ①2024年3月23日～24日に宮城県で開催する第47回宮城県サッカースポーツ少年団フェスティバルへ優勝3チームを推薦する。
(優勝チーム辞退の場合は、FA4種委員会で推薦チームを決める)

- ②会場により人工芝・クレーと状況が異なるので、使用制限・立入禁止区域など会場責任者の指示に従うこと。
- ③試合の組み合わせは後日、NPO 法人いわきサッカー協会 4 種委員会が各地区委員長を通じて参加チームへ連絡する。

- 15、参加申込
- ①WEB エントリーで各地区毎に定められた期日までに完了すること。
チーム構成 WEB エントリーでは監督 1 名入力必須
 - ②各地区の予選結果と出場チーム集合写真をプログラムに掲載するため、各地区 4 種委員長は、2023 年 12 月 14 日（木）までに田原いわき地区 4 種委員長に提出をお願いします。
 - ③この大会は冬場の開催の為、試合当日になり悪天候（降雪など）により開催できない場合も想定されます。その際、宿泊先からのキャンセル料が発生する場合がありますのでご承知ください。（宿泊チーム負担となります。）

- 16、開、閉会式
- ①開会式は実施しない。
 - ②閉会式も行わず表彰対象チームのみの参加で各決勝戦終了後に順次表彰式を行う。

- 17、監督会議 大会初日 8：30 より人工芝ピッチ本部前にて行う。

- 18、懲 罰
- ①(一財)福島県サッカー協会理事会の決定に基づき、第 46 回福島県 U-11 サッカー交流大会大会規律委員会を設置し、(一財)福島県サッカー協会規律・裁定委員会は(公財)日本サッカー協会の懲罰規定第 3 条(以下、懲罰規定という)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第 25 条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。
 - ②前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び 1 試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。
 - ③委員編成
委員長：(一財) 福島県サッカー協会 大井川恵一規律・裁定委員会委員長
委員： 四家孝幸、芳賀俊彦、高田幸子、馬目茂樹、佐藤郁、
山幡義行、根本豊、関秀臣、林雄一、小野直樹、三浦儀彦
星克則、坂本秀行、鈴木勉、青山貴大、木田正人、小松友治

※宿泊・弁当の斡旋の申込みは「たびごち」に依頼しましたので、別紙により申し込んでください。